

unicef



ユニセフ通信

from 京都綾部ユニセフ協会

発行者
京都綾部ユニセフ協会
会長 大槻富美雄
綾部市本町2丁目14
あやべハートセンター1階
TEL 0773(40)2322
FAX 0773(45)4090



京都綾部ユニセフ協会
会長 大槻富美雄

通常の活動が再開できる日に向けて

—— 2021年度 総会・音楽会は中止しました ——

今年は総会が開催できることを願っていましたが、感染が収まらず、2月27日(土)にI・Tビルで予定していました2021年度定期総会並びにリサイクル楽器によるふしぎなフシギなコンサートは中止しました。

皆様方には、日頃はユニセフの活動にご理解、ご支援をいただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。また、私、この度の役員改選で引き続き会長としてお世話になることになりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は中国武漢市から世界各地に広がった新型コロナウイルスの感染が全国に拡大し、諸団体の活動は感染予防の観点から中止や規模を縮小しての実施等の対応がとられてきました。学校も新学期早々より長期間臨時休校となり、その後の子ども達の学校生活も通常とは違う限られた生活を送る日々が続いてきました。今まで当たり前活動していたことができなくなった一年でした。

私達は出前学習や募金活動、啓発活動を中心に、継続的に活動を進めています。一昨年度、出前学習の市外・さまざまな学校への広がりや成果が具体的に見え、さらに充実した取組を推進していきたいと考えていましたが、この一年間は外に出る活動がほとんどできませんでした。それで、活動委員会/理事会にて、各委員が提起者となりSDGsの研修を進め、今後の出前学習の内容の充実を図るようにしました。また、12月には本部の支援も得、長野県小川村立小川中学校とネット出前学習を行いました。今後、このような形での出前学習にも取り組めるよう環境整備や研修をさらに進めていかなければならないと考えています。

活動は限られましたが、今できることに取り組んできた一年ではあったと確信しています。また、日々の活動にはマンパワーが必要です。今回新たに2名の方に理事に加わっていただき、大変心強く思っています。ユニセフの活動について、一人でも多くの方に知っていただき、理解を得、共に活動の輪に加わっていただくことができれば、また大変嬉しく思います。

総会の報告

総会が開催できませんでしたので、会員の皆様には議案書を送付し、書面評決をお願いしました。その結果、第一号議案(2020年度事業報告)・第二号議案(2020年度決算報告・監査報告)・並びに第三号議案(2021年度事業計画)・第四号議案(2021年度予算)・第五号議案(役員改選)について、いずれも賛成多数で承認されました。ありがとうございました。

2021年度の主な活動

新型コロナウイルス感染の終息が見えず、今年も活動の進め方を検討しつつ、次の活動を実施します。

- ・総会・代表者会議/常任理事会・活動委員会/理事会・出前学習会(オンラインを含む)・SDGsの学習と実践・会報の発行・ホームページの更新・コロナ緊急募金の実施・募金箱の回収・各イベントにて広報、募金活動・イオン黄色いレシートキャンペーン等々。
- ボランティアにて参加くださる方は、事務局までご連絡ください。

SDGsと私 西尾 朱實子

私がSDGsという言葉に出会ったのは2年前のことです。えっ？これはなに？と思いました。

ユニセフにかかわらせてもらったおかげで、SはSUSTAINABLE(持続可能な) DはDEVELOPMENT(開発) GはGOALS(目標)であることを知りました。私たちは、みんな地球に住んでいる。地球にはたくさんの課題がある。私たちの世界をよりよくするためのみんなの目標として2030年に向けて国連が17項目を定めたものだとなりました。私たち京都綾部ユニセフ協会では、コロナ禍で活動が制限されるためせめてその間、SDGsについて勉強しようと活動委員会/理事会の時間をそれに充てました。野間学校部長から1と2の部分を(11月)、また、大槻会長から3と4の部分を(1月)に提起してもらいました。ユニセフとしてこれまで取り組んできたことではありますが、人ごとではなく自分のこととしてとらえ、自分ならどう取り組んでいくのかが問われていることを学びました。

社会はどんどん進化して、SDGsを掲げる企業も増えてきました。今年の中学・高校の入試問題(同志社・立命館)にも多くとりあげられました。若い世代の関心も広がりを見せています。

私にできることは、15周年のユニセフ活動を継続し、プラスチックの問題をマイバック運動につなげていくこと、



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 世界を変えるための17の目標



地産地消、3R(リサイクル・リデュース・リユース)の取り組み、生ごみを土に返すなど身近なことを継続実行すること。最近では長年CO₂をまき散らしながら走っていた車の免許を返納することです。17項目の学びも深めていきたいし、みんなで話し合ってみなさんの考えや知恵をお聞きしたいと思います。

一人の力は小さくても、みんなの力を合わせれば、きっと大きな力になることを信じて。

※参考図書「こどもSDGs」

2021・2022 年度 京都綾部ユニセフ協会 役員

役 職	兼 職	名 前	役 職	名 前
常任顧問		四 方 源太郎	理 事	武 美 道 子
顧 問		四 方 八洲男	理 事	*永 井 正 人
顧 問		山 崎 善 也	理 事	樋 口 富美子
会 長		大 槻 富美雄	理 事	松 井 和 子
副 会 長	広報部担当	西 村 すみ系	理 事	松 井 幸 男
副 会 長	学校部担当	*野 間 由 紀	理 事	山 口 富士子
常務理事		西 尾 朱實子	理 事	山 下 あさ乃
理 事		安 藤 芳 子	監 事	安 藤 和 明
理 事		井 平 富 子	監 事	四 方 宏 治
理 事		*大 槻 章 子	相 談 役	四 方 幸 則
理 事		菅 野 喜代子	相 談 役	松 本 哲 郎
理 事		高 本 瑠美子	事務局長	杉 本 明 代
理 事		新 川 範 子		(*印は新任)

活動報告

2020年1月～

※プライバシー保護の為、一部ぼかしを入れております。



1/8 佛大社会福祉学部1回生出前学習会



1/13 京都生協ユニセフ学習会



1/17 八田幼稚園出前学習会



2/27 綾部市立綾部小学校6年生出前学習会



3/26 聖カタリナ高校教職員出前学習会



6/23 豊里幼稚園職員ご一同募金受取



9/13 ガールスカウト京都府第38団出前学習会



10/31 滋賀県生協出前学習会



11/12 海上自衛隊舞鶴地区防衛協会外国コイン募金受取



11/24 京田辺市立草内小学校4年生出前学習会



12/18 豊里幼稚園職員ご一同募金受取



12/22 長野県小川村立小川中学校オンライン学習会

「新型コロナウイルス緊急募金」ご協力のお願い

ユニセフは、世界的感染拡大の影響に苦しむ子どもたちを、一人でも多く守る緊急事業のため、2080億の支援を国際社会に呼びかけています。

水も石けんも食料も不足している途上国の子どもたちの命と、未来に深刻な影響をもたらすことは必死です。この危機から守り抜けるよう、理事会において、下記の要領で募金に協力することを決めましたので、何卒よろしくお願いします。

募金の送付方法→ 現金又は小為替は当事務局迄。その他の方は、当事務局へご相談ください。

募金期間→ 2021年5月15日より8月31日まで。

ご支援・ご協力ありがとうございました

募金・外国コイン・物品などや報道でのご支援・ご協力に心から感謝申し上げます。個人の皆様方からもご支援・ご協力をいただいておりますが、この欄でのご紹介は控えさせていただきます。

(2020年4月～2021年3月)

京都生活協同組合様 ハシゴカフェ様 豊里幼稚園 職員ご同様
 ガールスカウト京都府第38団様 (公社)綾部市シルバー人材センター様 飲み処食べ処づば様
 京都市水道労働組合様 舞鶴グランドホテル様 NPO法人あやべ福祉ボランティア様
 喫茶くるみ様 株水夢様 綾部市内各公民館様 (順不同)



▶子どもの権利条約

ユニセフの活動は「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」を基本にしています。この条約には世界の子どもたちが持っている権利と、それを守るために人びとがするべきことが書いてあります。この条約を締結した国は現在193(2009年11月現在)。国連の中には18人の専門家による「児童の権利委員会」が設けられていて、条約が守られているかどうかを審査しています。

第3条【子どもにもっともよいことを】

子どもに関係のあることを行うときには、子どもにもっともよいことは何かを第一に考えなければなりません。



第4条【国の義務】

国は、この条約に書かれた権利を守るために、できるかぎりのことをしなければなりません。



第5条【親の指導を尊重】

親(保護者)は、子どもの心やからだの発達に応じて、適切な指導をしなければなりません。国は、親の指導する権利を大切にしなければなりません。



ユニセフ支援ギフト

はしかワクチン	80回分	3,700円
ポリオワクチン	160回分	3,100円
経口補水塩(ORS)	500包分	4,500円
毛布	10枚	6,900円

(2021年3月現在)

ユニセフの支援物資を発展途上国の子どもたちにプレゼントする支援方法です。



事務局だより

ホームページを開設中です。
ぜひ一度ご覧ください!
<http://www.unicef-kyotoayabe.gr.jp>

★会員募集

日本ユニセフ協会賛助会員 1口 5,000円
 京都綾部ユニセフ協会賛助会員 1口 3,000円

★ユニセフ募金

ご連絡くだされば振込用紙を送付します。
 通信欄に「K1-262 京都綾部ユニセフ協会」とご記入ください。
 ※日本ユニセフ協会への募金・賛助会費は、寄付金控除の対象となります。



★外国コイン募金

★活動委員(ボランティア)募集

お気軽にお問い合わせください。
 一緒に活動しませんか。

★出前学習や

視聴覚ライブラリーの貸出

学校・イベント・集会行事等への貸出をしております。
 ぜひ、ご活用ください。詳細はお気軽に事務局までお問い合わせください。

編集後記

今年は新しく2名の方を迎え、広報を担当することとなりました。昨年に続き、コロナ感染の状況は厳しくなっていますので、外に出る機会も限られてきます。広報活動は従来にとらわれず、何をどのようにすれば対応できるか、一つひとつ考え、前向きに進めたいと思っていますので、どうか宜しくお願いします。(西村すみ奈)

unicef

京都綾部ユニセフ協会

〒623-0021 綾部市本町2丁目14 あやべハートセンター1階

TEL:0773-40-2322 FAX:0773-45-4090

E-Mail:kyotoayabeunicef@river.ocn.ne.jp

<http://www.unicef-kyotoayabe.gr.jp>

事務所開所日時:月曜日～木曜日 ※水曜日は在宅勤務(金・土・日・祝休み)10:00～15:00